



WE PROVE YOU CAN!

GENIUS ENGLISH PROFICIENCY ACADEMY



STUDY WITH THE BEST!

Antarctica



▲週替りで自国文化を紹介する学校イベントでの「台湾DAY」にて

■ 安心のフィリピン政府公認

ジニアス・イングリッシュはフィリピンの技術技能教育庁「TESDA」の認定を受けた学校です。認定を受けるためには、法的書類・カリキュラム・人員・財政・納税・施設面などで細かな審査が行われます。認定を受けた後にも継続的な審査や報告の義務があり、公的機関から認定された信頼ある学校と言えます。

また日本人のスタッフが常駐しており、ピックアップから、オリエンテーションの説明なども全て日本人が行います。滞在中に相談や要望、質問などがあればいつでも受け付けていますので、英語が初心者の方でも安心して留学して頂けます。

■ 国際色豊かな環境

フィリピン語学学校の中でも異色の「ロシア」資本という強みがあります。フィリピンの語学学校では韓国籍か日本国籍の生徒のみという学校が大半ですが、ジニアス・イングリッシュでは台湾・中国・ベトナムなどのアジア諸国から、中東のアラビア語圏、ロシアなどヨーロッパ地域からも生徒が訪れます。

日本や、また単にフィリピンにいるだけでは得られる事のない多様な文化を体験できるとともに、英語での会話・交流は非常に刺激的です。英語学習に対するイメージの刷新と、自分と英語との将来に対するイメージもガラリと変わるでしょう。



■ 実力ある講師陣

まず目につくのがネイティブ講師。セブの学校でネイティブ講師が在籍しているのは非常にまれです。それだけでなく、グループ授業は必ず彼らが担当するので、誰もが必ずネイティブとの授業を持っていることになります。コースによってはネイティブとのマンツーマン授業が含まれているものもあります。

フィリピン人講師は全員、厳しい審査を受けた経験豊かなベテラン講師達です。全員がフルタイム契約でバイト・パートタイム講師はいません。学校のない土曜日には、ネイティブ講師を中心としたトレーニングが行われ、講師の質の更なる向上を図っています。

■ 充実の立地と施設

セブのリゾートエリアであるマクタン島の、リゾートホテルの敷地内にあるコンドミニアムが学校と宿泊施設になります。快適で清潔なコンドミニアムのお部屋なので、しっかりと休めます。リゾートホテルが並ぶエリアで、敷地外にもレストランやスーパーが多く非常に便利です。セブ市内に比べて圧倒的に治安が良いこともオススメの理由です。学校の真後ろが海に面していますので、マリンスポーツも気軽に参加できます。

適度にセブ市内から離れていることで、平日は勉強に集中し、シティでの観光や買い物は週末で、というメリハリのある生活が自然にできる点もGood！



学校の特徴



■ネイティブとの授業が必ず受けられる！



セブ島留学でネイティブも！！
コースによってはネイティブとの
マンツーマンもあります！！

■さまざまな国籍の生徒と勉強！



日本や東南アジアだけではありません。
ロシア資本の学校だから、ロシア・
モンゴルやアラブ、ヨーロッパなど
まるで欧米の語学学校です！

■ベテラン講師陣！



パートタイムを雇わない！
フルタイム契約のみのプロ講師陣です。
厳しい採用条件と、採用後の評価選別を行っています。

■食事・掃除・洗濯つき！



掃除や洗濯のサービスもついています。
ご飯も土日祝日含め3食つき！
勉強をするだけです！

■きれいでお部屋



リゾートコンドミニアムを
利用した、
広くてきれいなお部屋が
寮になっています！



ホテルの敷地内にあり安心。
また学校と寮は同じ建物に
あるので移動の必要もありません！

■便利な周辺環境



リゾートホテルの並ぶ通りなので、
レストランやスーパー、喫茶店などが揃い
徒歩圏内で事足ります。

■ホテル敷地内で安心



宿泊施設 —リゾートコンドミニアム



■快適で清潔な滞在

ジーニアスイングリッシュの寮はリゾートコンドミニアムを利用したお部屋です。

学校の上階にありますので、面倒な移動も必要ありません。

お部屋の窓は大きくて明るく、室内も広々としたスペースがあります。各部屋にバルコニーがあり、眺めも良ぐりラックスできます。

■掃除・洗濯付き

ハウスキーピングサービスもついていますのでお部屋はきれいに掃除されます。ランドリーサービスもありますので洗濯も楽々。

またエアコン・水洗トイレ・温水シャワー・冷蔵庫を完備。Wi-Fiは学校エリアからお部屋の中までカバー。施設内はどこでもインターネットに繋がるようになっています。

■セブらしい海の眺め

お部屋のタイプは1~3人部屋までと限定しゅったり。採算重視の詰め込みはしません。

別途料金にてシービューのお部屋を指定することができます。まさに海に面した学校、毎日窓からセブらしい海の景色が眺められるのは最高です。

人気のお部屋なのでお申込みはお早めに。



コース概要

コース種別	1:1クラス	グループクラス (ネイティブ講師)
A タイプ	4コマ	+ 2コマ
B タイプ	6コマ	+ 2コマ
ネイティブ A	8コマ(ローカル講師) 1コマ(ネイティブ講師)	+ 2コマ
ネイティブ B	5コマ(ローカル講師) 1コマ(ネイティブ講師)	+ 2コマ

*ネイティブタイプはTOEICコースにはありません。



マンツーマンクラスルーム



グループクラスルーム



マンツーマンクラスルーム

■「A」と「B」はどう違う？

1日のコマ数が違います。Aタイプは1日6コマでBタイプは1日8コマとなります。どちらもグループクラスは2コマになっていますので、1:1クラスが多いか少ないかの差になります。

Aタイプは1日6コマでも予習・復習に自分の自習を入れるとかなりのボリュームになります。継続して集中力を保つためにも中期～長期留学向きです。

Bタイプは1日8コマと大変です。(特にビジネスコースや各試験対策コースは専門的な内容)復習や予習などの自習部分が欠けてしまうと効果半減です。授業のコマ数に振り回されないように。以上の理由から短期留学向きであると言えます。

■ General Bコース(1日8コマ)の1例

時間	科目	内容例	種類
08:00～08:50	スピーキング	テーマに沿って会話。講師が発音・文法など修正	1対1
09:00～09:50	発音	苦手なLとRの発音。単語単位から文章での練習	1対1
10:00～10:50	グループディスカッション	主題について意見を述べ、他人の意見を理解する	グループ
11:00～11:50	語彙・イディオム	より自然な言い回しを学び、実際に使用する練習	グループ
13:00～13:50	文法	曖昧だった仮定法と関係代名詞にフォーカス	1対1
14:00～14:50	スピーキング	日常会話を実践的なシーンを使って練習	1対1
15:00～15:50	ライティング	主題に沿って正確な文章を書く練習	1対1
16:00～16:50	リーディング	英文ニュースを早く正確に読み解く練習	1対1

■ Business Aコース(1日6コマ)の1例

時間	科目	内容例	種類
08:00～08:50	グループディスカッション	主題について意見を述べ、他人の意見を理解する	グループ
09:00～09:50	スピーキング	日常会話を実践的なシーンを使って練習	グループ
10:00～10:50	スピーキング	テレフォニング、実践的な電話対応訓練	1対1
11:00～11:50	語彙・イディオム	ビジネスシーンで必要になる語彙力の強化	1対1
13:00～13:50	ライティング	ビジネスレターの基礎から訓練	1対1
14:00～14:50	プレゼン	ビジネス・プレゼンテーションの技法/訓練	1対1
15:00～15:50	空きコマ	※Aコースはどこかに2コマの空きコマが入ります。これは、科目の指定	
16:00～16:50	空きコマ	やレベル、講師の空き状況で決定されますので指定はできません。	

■ ネイティブタイプについて

ネイティブタイプは、通常フィリピン人講師が受け持つ1:1授業のうちの1コマがネイティブ講師との1:1に置き換えられます。フィリピンでネイティブの1:1授業が受講できるのはとても珍しいです。

TOEICコースにはネイティブタイプはありませんが、ビジネスコースやIELTS・TOEFLコースではネイティブからより自然な英語を学べます。実践的で洗練された表現はネイティブから学ぶのが1番。

ジェネラルコースでも当てはまりますが、スピーキングやライティングなど、アウトプットを中心に担当してもらうとより効果的です。



アメリカ人講師



オーストラリア人講師



■どんなコース?

Generalコースは、ビジネス英語や試験対策コースに重ならない範囲での、一般的な内容の英語学習を行うコースです。科目や具体的な内容なども希望することができる万能なコースで、ワーキングホリデーや欧米留学への準備留学コースとしても人気です。

基本的なコースとはいって、内容は各自のレベルに合わせて用意されますので、英語学習初級者の方から上級者の方まで幅広く対応可能ですので安心して下さい。

1:1クラスの他に2コマのグループクラスがあり、それらは必ずネイティブの講師が担当するようになっています。内容はグループディスカッションやスピーチを中心としたものが多いです。

1:1クラスはフィリピン人講師が担当、生徒の希望やレベルに最適な講師が割り振られます。

■自由なアレンジが可能

レベルチェックテスト時に希望する教科や要望を記入することができます。時間割はこの希望に沿って組まれます。

誰もが違う留学の目的や苦手分野を持つものです。一様なカリキュラムを機械的に提供するのではなく、目的に合致する内容を提供することでムダのない留学を提供します。

選択できる科目はスピーチ・ライティング・リスニング・リーディング・語彙・発音・文法など多岐にわたります。例えばスピーチであれば、内容も「日常会話や海外旅行すぐに使えるもの」や「テキストから話題を膨らませて会話をし、その都度文法や発音を修正して欲しい」など具体的に要望できます。

単にカリキュラムをなぞるだけで終わらない内容が提供できるのは、応用のきく質の高い講師陣だからこそ。



受け入れ可能な年齢は
9歳以上となります。

英語初級者から
上級者まで幅広く対応

Generalコース 試験対策やビジネスの内容以外をカバーする万能コースです。

Native Generalコース ネイティブとのマンツーマンクラスが1コマ入ったGeneralコースです。

初日授業開始オプション(有料) 初日の授業(到着後すぐのオリエンテーションの日)(内容はGeneralコースのみ)

■3ヶ月留学、そしてカナダへ

英語のレベルに不安があったので、まずカナダでの生活に困らないレベルまで上げることを目標としました。スバルタの学校と違いジニアスは自分のベースで勉強できることができた魅力的でした。また、カナダ人の先生がいるので、事前にカナダのことを学べるチャンスだとと思いました。

ジニアスの授業は、自分の学びたいことを考慮して時間割を作ってくれました。先生方はとても熱心で、わからない部分に根気よく付き合ってくれ、自分の弱点を補ってくれました。カナダ人の先生は実際のカナダの情報を取り入れた授業を行ってくれ、大変参考になりました。

フィリピン留学なので国籍比率はあまり期待していなかったのですが、アラブ人やモンゴル人・ロシア人などの日本ではあまり出会ったことのない様々な人と英語で交流し自信がつきました。

■カナダから帰ってきて

カナダでの8ヶ月のワーキーの中で感じたのは「語学学校で」英語を学ぶこと、そしてマンツーマンクラスの重要性でした。

カナダに行けば働きながら実践で英語を学べると考えていました。しかし、移民が多いカナダでは見た目が日本人でも気にする様子もなく速いスピードで話されます。結果、上手くコミュニケーションを取れず、実践で学ぶことの難しさを感じました。

ジニアスに再度留学することを決意し、カナダで学んだことも含めて英語をブラッシュアップしたいと思いました。やはり、英語を学習する効率は、マンツーマンクラスのある語学学校への留学が最適だと考えます。

マンツーマンクラスは講師の質が全てなので、最初に留学する時からジニアスを選んで良かったと思いました。



ジニアス美さん(仮名・27歳)
3ヶ月の留学後、カナダにワーキーへ。
語学学校の重要性に気付き、再び3ヶ月
ジニアスで英語をブラッシュアップ。

試験対策・ビジネスコース



中学生レベルの文法のマスターが受講条件

TOEICトレーニングを積んだ講師だけが担当

■ TOEICコース

TOEIC対策の内容が全て英語によって行われるため、最低限理解するためにも初心者向きではありません。中学英語レベルの英語力があることが前提となります。

また担当する講師はTOEICのトレーニングを積んだ経験のある講師のみが担当します。カリキュラムがあるからと言って専門外の講師に担当させたりはしません。

グループクラスは必ずネイティブの講師が担当、内容はGeneralコースと同一です。

■ 模試を通じてチェック

TOEICコースでは最初の週を除き、毎週もしくは隔週で模試を行います。その都度、授業はこの模試の結果を見て調整されます。より多くの時間を弱点に割き、効率的に点数を上げるようにスケジュールを組み直します。

また、自分自身でスコアの推移を実感することができるのでモチベーションに繋がります。明確な点数によって伸び具合が把握できるため、企業などの英語研修に適したコースでもあります。

■ 法人研修でも成果

本試や模試の結果で簡単に伸び具合がわかるため、企業研修でも多く利用されています。2-3ヶ月の期間で目標とされている700点を達成されたり、200点前後の点数増加を達成されています。

講師同士が連携して専門チームを作っているので、授業や模試での結果が素早く共有されます。また単純にスコアだけ持っていて喋れない・使えない英語にならないよう、スピーキングなどアウトプットがメインとなるグループクラスが付随しています。

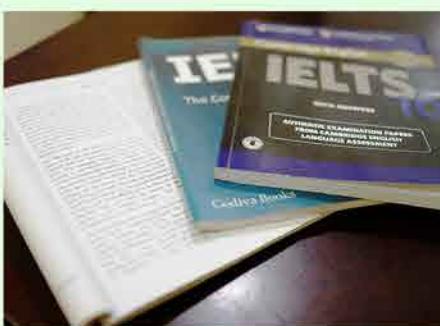
TOEICコース TOEIC(Listening/Reading)のスコアアップを目標とするコースです。

TOEFLコース / IELTSコース TOEFL(iBT) / IELTS(Academic/General)のスコアアップを目標とするコースです。

Businessコース ビジネスシーンにおいて必要とされる英語を学ぶコースです。

Native TOEFLコース / Native IELTSコース ネイティブとのマンツーマンが1コマ入ったコースです。

Native Businessコース ネイティブとのマンツーマンが1コマ入ったBusinessコースです。



TOEIC換算650点以上の英語力の方が対象

■ Businessコース

ビジネス英語、と一口に言っても内容は様々です。何が目的でこれからどんな仕事のために留学するかで、必要なスキルは大きく異なってきます。これから転職のために英語を学んでいる人もいれば、既に最前線でバリバリ働いている人もいるでしょう。

全ての人に同じカリキュラムを使つても意味がありません。ジニアスイングリッシュではそれぞれの要望に合わせたオーダーメイド授業ができるのが大きな特徴です。

この様な硬直したカリキュラムに依存しない授業が展開できるのは講師の質の高さにあります。

■ TOEFL(iBT) / IELTS

TOEFL(iBT)/IELTSコースはアカデミック・ジェネラル双方に対応しており、長年TOEFL(iBT)/IELTSコースを担当してきた経験のある講師が担当します。

教材も「なんちゃって学校オリジナル」なものではなく、公式本・準公式の教材を使用することで本番と同じ感覚で学習できます。

また、レコーディング専用の部屋を設けており、録音された自身のスピーキングを講師と一緒に分析・修正することで自学自習では絶対に得られない成果を導けます。

■ 成果をあげる仕組み

試験対策・ビジネスコースの講師たちがその生徒の担当チームを編成し、チーム内で常に情報共有と協議が行われます。これによってその生徒の最新の状況から判断される最適なクラスが提供され、より効率的に成果が出る様に方針が適宜修正されていきます。

また、高度な内容が全て英語によって行われるため、最低限理解するためにも初心者向きではありません。TOEIC換算で650点以上の英語力がある方が対象となります。

申し込み前・もしくは渡航前にオンラインでの無料インタビューを講師と行って頂き、レベルや目標・目的などを確認します。



■実力派講師陣

ジーニアスイングリッシュの質の高い講師を確保するために様々な取り組みを行っています。

まずは厳しい採用基準。大学卒はもちろんですが、最低でも2年は英語を教えてきた経験が要求されます。その後アカデミックヘッドにより発音や英語力が厳しく審査され、模擬授業を行い合格する必要があります。

採用された後も働き続けるのは簡単ではありません。生徒からの評価を中心として授業内容を厳しくチェック。問題を改善できない場合はすぐに解雇となります。

こうして優秀な講師のみを長期に渡って確保しています。



■リーヴァイ (オーストラリア人)

ネイティブ講師で基本的にグループクラスを担当しますが、ネイティブコースで1:1を担当することもあります。

オーストラリアでは長年銀行に勤務、従業員の育成を担当。渡り後はテニスコーチを経て英語講師へ。育てること・教えることについてのベテランです。

オーストラリアにワーホリ/留学予定の方は生のオーストラリア情報を聞いてみては?

■フルタイム契約のみ

当然ではありますが講師は全てフルタイム契約のプロフェッショナルです。パートタイムなどのアルバイト講師はいません。

繁忙期だからと言って一時的な増員はしません。どこの学校も人手が足りない繁忙期に職の無い講師が、とともに教えられるはずがないからです。また閑散期だからと講師を切ってしまえば優秀な人材を手放すことになります。ですので繁忙期・閑散期に関わらず講師の増減は行いません。

授業の無い土曜日にはネイティブ講師を中心としたトレーニングが行われます。質が低下することのないよう、また更に高い質の授業が展開できるように工夫されています。



▼講師トレーニングの様子



■ジル(フィリピン人)

スピーキングのプロで主にIELTS/-TOEFLコースのスピーキングを担当します。ネイティブのようなユーモアがあふれ味のあるクラスが人気。

またSprint/NextelやCisco、ユナイテッド航空などの米系企業で働いていた経験を活かし生きたビジネス英語を教えます。特に彼のテレフォニング(電話対応)の授業は恐ろしくハードですが鍛え抜かれた生徒からは絶賛。



■ナオミ(フィリピン人)

エネルギッシュで勢いがあり、スピーキングを得意としています。面倒見がよく、しっかりと生徒を引っ張っていくスタイルが高評価。TOEICコースでは語彙とPart6を、ビジネス/IELTSコースではスピーキングとライティングの授業を担当します。

また自身もIELTSのアカデミックのスコアを持ち、現在も次のIELTS試験に向けて準備中。

参考データ

ブラジリアン・ディ



アラビアン・ディ



モンゴリアン・ディ



■国籍比率について

ジニアスイングリッシュの大きな特徴の1つが国籍比率の良さです。セブの大抵の学校では日本人か韓国人かその2つの国籍しかないことがほとんどです。右の表にあるように、弊校は非常にバラエティに富んだ国籍状況を誇ります。

ですが[多国籍=日本人比率が低い]ではありません。最終的にはどの時期でもバランス良くすることが学校の使命ですが、日本人のシーズンを選べば、やはりどうしても日本人の割合が高くなってしまいます。これは他の国籍にも当てはまります。

その国情勢・経済状況などによっても変わってきますので、必ずしも過去のデータ通りに推移するとは限りませんが、事前に参考にして留学時期を決定すると良いでしょう。

日本人のシーズンは1月末～3月と7月末～9月です。お盆の前後は1年で1番日本人が多くなります。主に学生の休みと重なる時期にシーズンとなりますので、その時期は必然的に平均年齢も低下します。

■年齢層について

基本的には30歳前後がメインの年齢層となりますが、日本人のシーズン時期には学生の生徒さんが増加する点が特徴です。

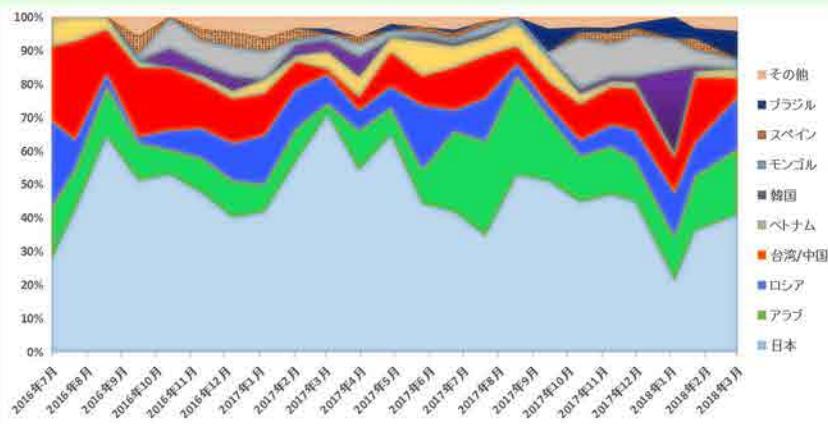
ただ年齢層は幅広く、70代から10代後半まで様々です。親子留学やキッズ留学販売をしておりませんので、繁忙期でも子どもが多く増えることはあります。

入学に際し、9歳以上もしくは単独留学の場合は16歳以上である必要があります。

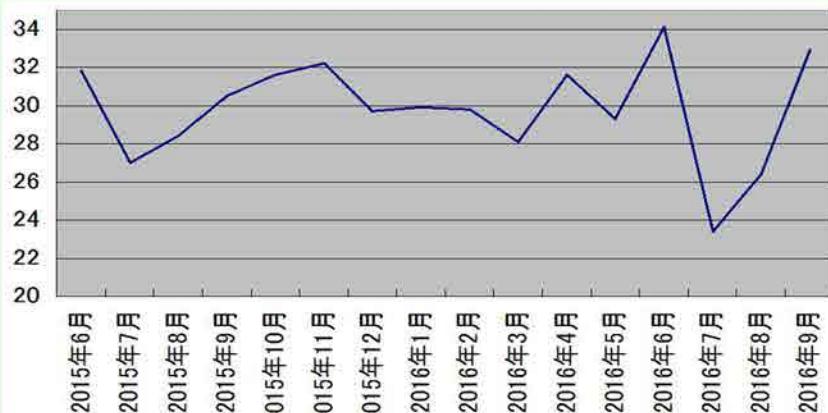
男女比は単純に時期によって偶然どちらかに傾いたりすることはありますが、全体を通してみると女性の方が多いです。

■本項では実際の最新データを交えて生徒データを紹介します。どの時期に来れば自分の希望する環境に最適か、参考にして下さい。

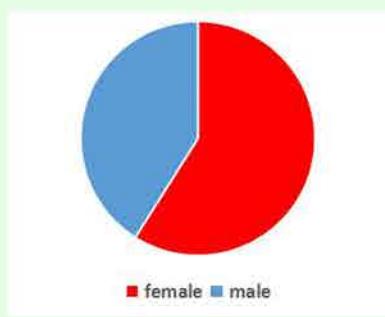
■国籍比率のデータ2016-2018年



■日本人生徒平均年齢の推移2015-2016年



■日本人生徒の男女比2014-2016年



施設紹介



▲海沿いに面した学校



▲プールで語らう

▲卓球とビリヤード

▲警備員とオープンテラス



▲リゾートプール

▲学校ロビー

▲エントランスホールとエントランス

▲自習室と生徒用パソコン



▲トレーニングジム

▲食堂と配食スタッフ

▲夕食と昼食の一例

▲学校と寮はWi-Fi完備

学校イベント



学校では週末に観光やマリンアクティビティを企画し、募集しています。どのイベントがあるかは留学されるタイミング次第ですが、いろんな国籍の生徒と仲良くなるチャンスです！

定番のジンベイザメツアーやアイランドホッピング、市内観光など様々です。



学校ではどの国籍の生徒も混じり合うようたくさんイベントを用意しています。もちろん参加は自由なので自分のペースで。



英語の問題についての班対抗でのゲームや、サッカー・バレー・卓球などのスポーツ系やダンスゲーム・カラオケ、ズンバやヨガなどのエクササイズもあります。ズンバは週2回、放課後に無料クラスを行っています。



全てのイベントではもちろん英語を使いますので良い機会になります。タイミングがよければ、バレンタインやハロウィンなど特別な日のイベントもあります。



多彩な国籍を誇るジニアスでは「ナショナリティ・デイ」というイベントを行っています。放課後、1つの国籍の生徒たちに自国紹介のプレゼントやゲーム、踊りや歌などを披露してもらいます！



また自国の料理やお菓子などがふるまわれ、より一層楽しめます。

日本はもちろん、台湾・アラブ・ロシア・モンゴル・ブラジル・韓国・アメリカ・カナダ・オーストラリア・フィリピン・スペイン・ベトナムなどの国籍のイベントが過去に実施されています！

たくさんの文化に触れる貴重な機会です！



COMPLETE ENGLISH LANGUAGE LEARNING EXPERIENCE



セブ・マクタン国際空港: 車で20分
Save More: スーパーマーケット, 徒歩5分
Gaisano Grand Mall: ショッピングモール, 車で10分
郵便局: 車で15分
ゴルフ場: 空港そば
Mactan Doctors Hospital: 病院, 車で15分
レストラン: 徒歩5分圏内に多数
ダイビングなどマリンアクティビティ: 桟橋まで徒歩5分

